

令和6年度 人口減少社会問題調査特別委員会 人口減少定常化分科会 現地調査「県内8町との意見交換会」 実施要項

1 当委員会の設置趣旨

本県では、令和5年4月の推計人口が54万人を割り込むなど人口減少傾向に歯止めが利かない状況にあります。買物環境や生活交通の課題、中山間地域の集落機能や子育て環境の維持など、人口減少社会が抱える問題がこれまで以上に深刻化していることから、本県の将来を左右する重要な課題として調査検討するため令和5年6月に本委員会を設置しました。

さらに、令和6年7月に人口減少の進行を緩やかにし、最終的には安定させることを目指す「人口減少定常化分科会」、人口減少が進行する中で、持続可能な地域社会の構築を目指す「人口減少社会強靱化分科会」を設置しました。

2 開催趣旨／テーマ

「人口減少の緩和に向けた取組について」

今後どのように人口減少の進行を緩やかにし、安定を目指していくかを調査検討するため、本年4月に人口戦略会が発表した分析レポートで「消滅可能性自治体」とされた県内8町における、人口減少問題の現状認識、課題、取組、今後の展望等について、意見交換を行う。

3 実施日時

令和6年11月1日（金）午後2時から4時まで

4 会場

ホテルセントパレス倉吉 4階「シャンパーニュ」（倉吉市上井町1丁目9-2）

5 出席者

- ・岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、大山町、日南町、日野町、江府町
（人口戦略会議が「消滅可能性自治体」として発表した8町）
- ・鳥取県輝く鳥取創造本部とっとり暮らし推進局長
- ・人口減少社会問題調査特別委員会「人口減少定常化分科会」委員
福田委員長（当分科会主査）、坂野委員、鹿島委員、西村委員、入江委員、前田委員

6 内容（時間は目安）

時間	項目	発言者等	備考
5分	開会・挨拶 出席者の紹介	主査	
5分	県の施策説明	鳥取県輝く鳥取創造本部 とっとり暮らし推進局長	
40分 程度	各町からの御発言	各5分×8町	人口減少社会についての 現状認識、課題、取組等
65分 程度	質疑・意見交換	委員、各町	
5分	総括・閉会	主査	